

関西北陸ブロック 第1回共済交流会2026

概要

日程：2026年9月7日 14：00～16：00
場所：Zoom（オンライン）

参加者

関西学院大(3+専務1)、富山大(1)、富県大(1)、兵県大(1)、福井大(1+専務1)、和大(1)、近畿大(4)、滋賀県大(1+専務1)、龍谷大(1)、奈良大(1)、樟蔭女子(2)、甲南(1)

計12会員21名



01 アイスブレイク 夏休みの思い出紹介

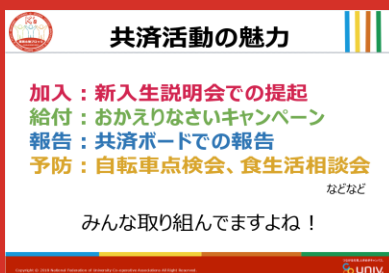
共済活動に取り組む仲間との交流を深める時間

共済活動に積極的に取り組む仲間同士の交流を深めることを目的に、お互いのことを知る時間を設けました。自己紹介に加えて、夏休みの思い出について話すことで、普段の活動だけでは知ることのできない一面を知る機会となりました。また、画面共有やリアクション機能も活用し、オンラインでも参加者同士が積極的に交流できるよう工夫しました。

02 企画① 共済とは？

共済の魅力を語り合う時間

共済の基礎知識を復習するとともに、「私が思う共済の魅力」を言語化する時間としました。全共セミで感じたことや共済活動に対する想いを改めて振り返り、自分の言葉で表現することができました。また、共済活動に積極的に取り組んでいるからこそ持てる視点や価値観を参加者同士で共有することができ、互いの共済に対する想いを知る機会となりました。



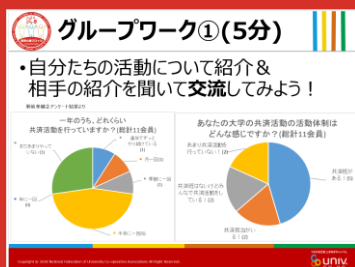
全共セミで考えたことでもありそれも踏まえて共済の魅力について話せた。(近畿大2年)

03 企画② 日常的な共済活動について

共済活動の実態共有とブロックニュース

企画②では、まずはお互いの共済活動の実態について共有しました。共済班の有無や、共済活動の頻度の違いを紹介しあい、これから共済活動を始めていきたいという参加者も含めて他大学の様子を知ることができました。

また、事前準備の中で考えた「自大学の現状」を改善するためのアイデアを、各自が検索したブロックニュースから見つけました。「今後活動に困った際は、ブロックニュースを参考にしよう」という声が上がりました！



自大学に合った活動を他大学の活動から探し、参考にすれば企画立てのハードルも下がるし、とてもいいことだと思う。(富県大2年)

04 企画③ 共済ボードについて

共済ボードってええねん

共済ボードを作成する際のポイントや、フォーマットの紹介を行いました。グループワークでは自大学の現状に沿った共済ボード記事案や組合員が必要としているものはどのような情報であるか等話し合いました。各班の共済ボード案紹介タイムでは共済ボードの更新頻度や、組合員の目を引くボードの工夫点等が挙げられました。



共済ボード
フォーマットを
用いて更新頻度
をもっと上げて
いきたい！
(富県大 2年)

05 企画④ これからの共済活動について

組合員の生活から考えてみよう！

これまでの企画で学んだ内容を踏まえ、自大学でこれからどのような共済活動に取り組めるかを考えました。「面白そう」という理由だけでなく、組合員の生活や困りごとに目を向け、「誰のために、なぜ取り組むのか」を大切にしました。共済ボードの作成でも、自大学の学生目線にとってどんな情報が必要かを考えながら作成したい、という声などが挙げられていました！



他大学の人の
共済活動を聞
いて、違う視
点などをもら
うことができ
た。
(龍谷大 2年)

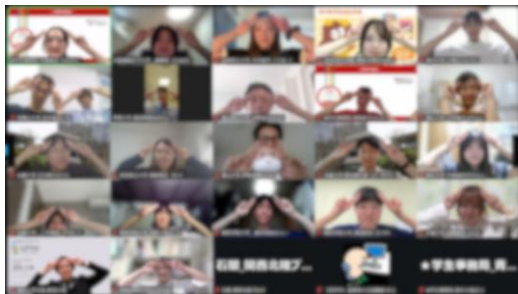
06 次回に向けて 継続的なかわりを！

共済の集いオープンチャット、始動。

交流会の参加者の皆さんには、「共済活動の集い2026」というオープンチャットにご入室いただいております。今回の交流会だけで接点を途切れされるのではなく、これをきっかけとして参加者同士で継続的な関わりを持っていく予定です！その基盤として今後もオープンチャットを活用し、自大学で行った取り組みをお互いに紹介できる場とします。



これからもお
互いの活動に
ついて報告・
共有しあって、
みんなで共済
活動を盛り上
げていきま
しょう！



次回、第2回共済交流会2026は—
2026年11月15日(日)

ご参加いただいたみなさん、ありがとうございました！
次回もよろしくお願いします！